

岡村地区連合町内会

自由記載欄

問4 最近気になること、心配なこと

60歳代	地域の活性化
50歳代	精神的な病気の方との関わりについて。身近で最近多く見られる。
60歳代	自治会未加入世帯の増加
70歳代	一人暮らし、日中一人の高齢者の避難体制と一次的な場所
60歳代	騒音や夜間の話し声
60歳代	・交通安全確保と騒音 ・住宅地内での資材置き場（出し入れ時の騒音等） ・長期間の空家
70歳代	地区内道路での自動車・オートバイのスピード出し過ぎ。
70歳代	公園の樺（大木）で側の家の日当り始め、見通し悪く、常に苦情有り。何とか伐採をお願い出来ないのでしょうか。
70歳代	自治会員全体のまとまりがないので、協力姿勢が欲しい
70歳代	コミュニケーションの無さ、他人行儀の風潮
50歳代	ヤクザまがいの住人がすんでいる、もめたことがあるが警察がきても対応が悪い。（磯子警察署）安全な生活ができない。どこに相談すればよいのか。
30歳代	犬の散歩のマナーおしっこやフンのしまつ。カーブミラーに木がかぶさって見えない。
30歳代	ゴミ置き場が道路沿いの為、不法投棄やタバコのポイ捨てがたまにあること。
50歳代	公共の物を大切にしない人が増加していたり、モラルを守れない人の増加がとても気になります。注意する事にも不安があります。
60歳代	・犬、猫の飼い方。フン処理のマナーの悪さ。 ・自治会役員等のなり手の不足。 ・ゴミの出し方。
60歳代	空き巣が多い

問5 自身のことで、困っていることや手助けがほしいこと

60歳代	今の所困っていないのでピンとこない。
40歳代	親（75歳）に届く役所からの郵便物は、本人だけでは手続き出来ない様に思います。年寄りにやさしくない。困っている方も多はず。
50歳代	義父、母の健康状態（高齢の為）
70歳代	すべて大事にされ、お世話になっており感謝。
70歳代	今の処、全て自分で出来てるし、此と云って困っている事は無し。
70歳代	現在は努力して一人で生活していますがこれから先のことは時々不安になります。

問6 地域に困っている人がいた時、協力できること

50歳代	仕事を持っているので、又休日は家事、私用が有るので手が付けられません。
30歳代	平日は仕事をしているので、休日や夕方以降なら協力出来ると思う。
60歳代	ゴミ当番の代行
70歳代	各々自治会で検討して出来ることばかりです。
70歳代	お隣の車椅子の奥さんの話し相手、絵を描いたりです。
60歳代	個々人によりうっとうしがられる事もあり、とてもむずかしいと感じています。

問7 参加してみたい地域活動

50歳代	仕事を持っているので、又休日は家事、私用が有るので手が付けられません。
60歳代	ママ会のお手伝い
70歳代	問6（各々自治会で検討して出来ることばかりです）と同じで自治会でやれば良いのです。

問 8 地域活動に参加したきっかけ

70歳代	当番制で役員になってから。
60歳代	自治会の役員になったから。
60歳代	自治会班長さんの順番を代わってあげてから自治活動に参加している。
60歳代	自治会役員（4年目）なので必然的に活動。
70歳代	この4月に町内会長に就任した為、それ以前は参加していない。ほとんど。
70歳代	町内会の会長に推薦された為。
60歳代	地域の諸団体委員となったことにより、自治会役員となった。

問 9 地域活動に参加又は継続するために必要な条件

60歳代	高齢者の集いや興味（サークル）活動のできる広場を持った公共施設。
40歳代	1人でも気軽に参加出来る
60歳代	・ 今後、額の多さにかかわらず報酬を出すことが必要となってくる。 役員の理解が必要、会則に記載。 兼 諸団体活動の中で、行政への協力活動が多すぎる。地域において、人員不足の為、 任が多く、結果をして業務量が多くなり、なり手がいない。

問 10 あなたの町で自慢できること

60歳代	（共同）の町内会館の大きさ
70歳代	自宅前の公園で子供達が遊んでいて楽しい

問 11 知っている団体及び名称

60歳代	消費生活推進員、日赤ぼうし団
60歳代	防災ライセンス・磯子
50歳代	家庭防災員、消費生活推進員、明るい選挙推進員
70歳代	消費生活推進員、環境事業推進員
60歳代	環境事業推進委員、保護士、主体児童委員、家庭防災委員、日本赤十字奉仕団、ス イッチON磯子、消費生活推進員、支え合いの会

問 12 地域情報の入手手段

60歳代	定例役員会
70歳代	老人会の月例役員会

問 14 「誰もが幸せにくらせるまち」づくりを達成するために、どのようなことに取り組んでいくことが必要か

60歳代	弱者（独居老人、介護の必要な方、生涯のある方）が安心して暮らせる街作りが理想。町内、隣人、友人レベルで気軽に助け合える工夫を。
40歳代	・ 子供達がボール遊びを思いっきりできる公園づくり 兼 兼 ・ バス停の安全な待機場所
50歳代	公園での遊び、マナーの問題
50歳代	挨拶をする事
50歳代	自治会・学校・区役所の各課がうまくつながっていれば「幸せなまちづくり」 が出来るとは思わないか。
60歳代	・ 挨拶運動 兼 兼 ・ 公園の美化
70歳代	自治町内会の中心が一部の人の言及で取り行わない（納涼祭など）よう、多くの会員の 意見を聞いて欲しいと思う。

30歳代	自分の子供に言っていることですが、“あいさつ”ができることが基本だと教えています。同じ町内、大人でもあいさつをしないでいることがあります。 また、若者へのモラル低下や苦情ばかりを言います。最近、苦情は言うけど、なにもしない大人が多いと思います。とにかく“放置”することや“無関心”が目立ちます。もうすこし自治会活動が活発のように… 若い世代は時間的に活動できる時間が制限されるので、もう少しサポートというか活動しやすいうようにしてくれるとやりやすい。
60歳代	磯子は暗いイメージが有る。（街自体死んでるとよく言われる）街灯も少ない、歩道が歩道でない場所がある。磯子区での大きなアピール物が無い。市営バス削減には残念。
50歳代	若いお母さん（親子）と地域の高齢者が触れ合える場所。交流の機会が作れたら良いと思う。中高生のボランティア活動を活発に。様々な区の行事に参加してもらえたら良いと思う。
50歳代	高齢者が増えていく中で、いろいろなサービスを皆が利用できる様、声掛けから始まり相談していただける様に、自分自身の勉強をしていきたい（特に介護保険について）
50歳代	・街灯を設置してほしい場所がある。 ・治安維持の為、地域担当の警察官にパトロールの依頼をしてOKを取ったがやってくれていない。
60歳代	健康でない高齢者にも生きがいを与えること。
60歳代	町内会への無関心世帯が増え、町内会活動、行事への不参加、町内会未加入へとつながっている（会員の減少）。自治会内地域の防災、防犯、高齢化対策、子供達の育成等、区内どこでも同じ様な問題をかかえていると思う。行政が会員の減少から発生する諸問題をもっと真剣になってPRしてほしい。（町内では限度り）
70歳代	高齢者だけの家族や一人暮らしの方たちの気軽に集まって情報交換できる場がもっと多いと良いと思う。
60歳代	安心して暮らせるように、パトロールの強化、近隣の協力、手助けが不可欠。
70歳代	旧制の隣組的な集まり。各班毎の定期的な集まりが大切だと思う。身近な意見、隣近所からの情報に目をやる事は、防災時や近くの〇〇に手を貸してあげる事がよりやりやすく思うので。
60歳代	・思わず「こんな所に」と驚くような所に車を置く無神経 ・毎度カラスに散らかされて凝りないゴミ収集場。一人ひとりが注意すれば大かた防げるはず。
60歳代	「誰もが幸せにくらせるまち」という目標は大変すばらしいと思いますが、これに参加できる人達（ボランティア）が非常に少ない。これを増やすにはどうすれば良いかを考える事が大事。現在では、町内会の役員になってもらう事さえ難しい状態です。
30歳代	弱者（高齢者・子ども）が住みやすいようになれば良いと思う。特に近所との関わりが少なくなりがちな高齢者には、近所の声掛けや見守り、簡単な手伝いが出来れば良いと思う。青少年の犯罪や若者のマナーの悪さを改善する為、ボランティア等に参加してもらって、良心を取り戻してもらうような活動があれば良いと思う。
50歳代	有事の時の防災、組織
50歳代	町が汚く、ゴミの分別もきちんと出来ていない人が多いと思う。家の周りからきれいにしないとダメだと思う。
60歳代	命を大切にすることを養うためにも、動物や植物を大切にすることから始めてほしい。
50歳代	一人暮らしの老人の方で、日常生活に不自由をされている方に、町内や地域でもっと暖かく手をさしのべたらいいなと思います。町内でも係を作り、ボランティア的な行動を起こさせたらいいなと思います。
70歳代	まず人に逢ったらご挨拶から…不審者は顔を見られ退散し、空き巣、盗難を無くし住み良い町づくりを。
60歳代	健康増進のための簡単なイベントを増やすと良いと思います。子供から年長者迄楽しみながら参加出来るような。
70歳代	笹堀菱興団地自治会は47世帯と云う小さな自治会ではありますが、集会所がないのです。会合や娯楽の場所がないのです。高齢者の増加に伴い寄り合い処が欲しいですね。各々公園にはブランコも消えてしまいました。

30歳代	出産・子育て支援サービスの充実や高齢者介護の充実の為、実際どういったサービスが求められているのか正確に把握する為、沢山の生の声を聞く事が大事だと思います。又、その声を区や市にちゃんと届ける事が必要だと思います。
40歳代	子供から高齢者まで様々な人々が集えるような行事を数多く行い、たとえ独居でも地域との関わりを持てるような環境作りが今以上に必要だと思います。
70歳代	私の自治会は65歳以上が30%（全住民対比）と高く、高齢者に手を差しのべる〇〇が急務。そのひとつとしてJRの運賃に高齢者特別料金（50%引き）をもうけるべき横浜市の70才以下バス地下鉄無料を見習うべき。
50歳代	モラルを守る（各人、各人）
40歳代	たくさんの方が参加するお祭り、ラジオ体操などで話を今までにした事のない人との接する機会を作ったり、同じ目標に向かって何か作る。
70歳代	<“高齢者対策”重視>横浜市の又神奈川県、市民税は高額である。しかし、市の地下鉄、バスは70才以上高割引、京急のバスも割引は大変結構。それに対してJRの運賃は高い。病院や冠婚葬祭に出掛ける老人は多い。JRは65才以上30%引き70才以上50%引きにすべきで地域としてこの運動を活発化させるべき。
50歳代	子供たちが安全に安心して生活していけるような環境作り
60歳代	後2～3年したら、地域の為のボランティア活動にと思っています。今は仕事に追われて少し無理のようです。
30歳代	町内のクリーン活動をもっとするべきだと思う。 子供と大人がもっとふれ合う機会があれば良いと思う。子供の言葉使いふるまいマナーが悪すぎる、もっと老人とふれ合いたい。
60歳代	人と知り合いに気持は案外持っても、踏み込まれすぎないか。あるいは踏み込みすぎないかという不安からおっくうになっているという面があると思うので、負担になって来た時、罪悪感なく少し引く事が出来るという逃げ場が用意されていることが必要。心理的な調整。
30歳代	皆が組委員を順番にきちんと引き受け、同じ人達ばかりがやることなく、一人一人が協力していくべきだと思う。
40歳代	・2人、3人、4人と複数のお子さんがいらっしゃる場合、お母さんの活動が未就園児の保育サービスに困っているケースが多くみられます。「いそっこ」や産後ヘルパー制度の充実を。
70歳代	素晴らしい計画だと思います。1人住まいの方が皆と少しでも接して楽しく暮らせまう様に常に願っています、先ず笑顔で挨拶が大切かと思っています。
50歳代	お年寄り世帯、又はお年寄り一人住いの方への自治会としてのバックアップ。たとえば金銭のかかる対処法に対して、個人に対して会費を使用するケースなどの会則作り。
50歳代	自治会の構成員の高齢化が進んでいると思います。若年層は昼間留守が多く、相互の交流はどうしても疎遠になりがちです。少しでも地域の親密さをとり戻せる機会を作って頂きたいと思います。
60歳代	60歳、65歳リタイヤ(仕事)した人のボランティア活動※どうゆうボランティア活動があるのか(活動してみたい)
50歳代	地域の方だけの活動はなかなか意見がまとまらないとか問題点も多いと思います。
50歳代	役所の中だけではなくもっと外に出て、地域とのコミュニケーションを取る必要があると思います。
30歳代	お年寄りの方を不安にさせない様にいつも声をかけてあげる。ニコニコあいさつする町にしたいです。
60歳代	・防犯、犯罪 ・自治会館 ・子育て、児童育成、こども〇〇〇 ・高齢者福祉会議等、〇〇構築等 ・高齢者対策 ・道路、交通問題 ・子ども～高齢者まで居場所確保 ・環境問題
60歳代	地域活動に若い世代の方々がもう少し関心を持てる様な何でも一部の方々が知って終わる事のない様な環境づくりが必要。

問 1 5 磯子区役所の各課や社会福祉協議会が取り組むべき事柄で気づいたこと

40歳代	出張サービス
70歳代	区役所入口の案内係の方の親切さがとても良いですね。守屋区長の入庁以来、明るさが出て来ましたね。
30歳代	ごみの分別を始めたのは良いことだと思います。しかし、分別方法が間違っていて、ごみが残されていきます。地域によっては近所の方がきちんと片付けてきれいにしていますが、それが出来ずそのまま放置されて、さらにごみが捨てられている状況があります。もちろん、ごみを出す人のモラルですが、都市部では地域のつながりがなく、その協力がありません。町がきれいになるだけでも、雰囲気（治安）が違おうと思います。きれいな町づくりをお願いします。
50歳代	サービスの内容がより分かりやすく、又皆が知って活用できるように。（100%生かしてきていないと思う）。より親切、丁寧な対応を期待します。 ※福祉活動が細分化されすぎているのでは。もう少し総合的な取組みにしてもらえたら。（似たような取組みがあちこちである→イベント、行事など）
60歳代	回覧や広報の記事に一般者へアピールする表現工夫が足りない。どんな企画も参加者、理解者が多数あつてのもの。
60歳代	「協働」について 行政からの依頼で多くの諸団体が町内で活動している。各団体では、活動するにあたっての費用が予算として出ている団体もあるが、全ての団体に予算が割り当てられている？団体の委員として活動する人達は、自らの時間を割き、時には実費負担をして活動している。協働の名のもとに負担が強くなっており、真の理解を得る事が必要。
70歳代	社会福祉協議会のカバーする範囲がよく分かりません。高齢者の福祉と身体の不自由な方たち（途中でなかった方も）の福祉と文化活動はこちらですか？最近病気を予防したり、転倒を防ぐ為の講座に参加していますが、このような高齢者向けの情報は元気に自ら求める人しか届きません。
60歳代	デイサービス、介護施設の見学が出来る様にしていきたい。
60歳代	「生活保護」の資格審査の基準が曖昧で、地域により又担当者（窓口）により差があるのでは？（管轄違いだったらごめんなさい）
70歳代	社会福祉協議会の方に申し上げたい。賛助会員の一人として、毎年貧者の一燈を捧げたいが、こちらから申請するまで振込み用紙（振込取扱票）が来ません。その点UNICEFは凄いです。一応寄付したらこちらの名入りのシールまで作ってくれて、毎月のように振込用紙が来ます。昔日総裁だった方が、理事長であった頃の遺訓かもしれませんが、ついほだされて何回かに一回は寄付してしまう。しかし、当方年金暮らしの後期高齢者の一人としては、アフリカの子供達よりも、磯子区内の困っている方々の方が大事ですから、貴協議会の方へ出したいので何卒よろしくをお願いします。
30歳代	区役所の方は、以前に比べてすごく親切になったと思う。清掃もいきとどいているし、ホールも素晴らしいので、もう少し知名人を招いたり、映画とかやって欲しい。もしやっているのであれば、情報が入って来ないので広告して欲しい。福祉協議会も頑張っているのは知っているが、参加人数を増やすなど活動を周知出来る様に、情報の発信をもっと方向を変えて行っては？
50歳代	知らない人がいると思う。もっと気軽に話が聞けたり、分かりやすくなると良いと思う。
60歳代	一人住居の老人に周りの人が情報が入ると協力していこうと思うが分からない。
50歳代	・道路がせまく、バス道路なのに歩道がなく、歩いていて非常に危険！ ・ガン健康診断（特に女性のガン検診）をもっと受けやすい様な態勢にして欲しい
70歳代	ごみ収集の件：自治会では指定曜日に、指定の品物をきちんと出しているにも拘わらず、公園の所とあって、自治会以外の方が夜中飲食？瓶、缶、プラ等散乱。自治会で幾ら気をはけても追い付かず!!残念!!区役所の係の人が少し大目に見て融通をきかせていただきたいものです。
70歳代	区役所の福祉協議会では多面に亘る保健計画で私ども協力頂いているので特にありませんが高齢者が一人ひとりが日頃の生きがいを持って趣味を活かして日々体力に自信を持って楽しく生きて行くことです。
30歳代	上記について沢山の生の声や意見を集める機会を沢山もうけ、実際に必要なサービスや変更すべき点を考え、見直し、変えていける体勢を作るべく、そこから取り組んでいって頂きたいです。

70歳代	・官僚や役所に対する批判が多い昨今、自らが住民の身になって対応して欲しい ・環境、保健、衛生などで全自治会対象にコンペをひんぱんにやり、賞や景品のインセンティブを与える。
50歳代	何を取り組んでいるのか全く知らない
70歳代	<“高齢者対策”重視>横浜市の又神奈川県、市民税は高額である。しかし、市の地下鉄、バスは70才以上高割引、京急のバスも割引は大変結構。それに対してJRの運搬は高い。病院や冠婚葬祭に出掛ける老人は多い。JRは65才以上30%引き70才以上50%引きにすべきで地域としてこの運動を活発化させるべき。
50歳代	国民年金のみで生活している高齢者と生活保護を受給している高齢者との格差。生活保護を受けている高齢者の方が、医療費もかからず安定した生活を送っているが、年金の少ない高齢者は病院にも行けず節約している現状を知り、生活保護受給者の見直しが必要と思います。
60歳代	用事で区役所に行った時など、皆さんとても親切にして下さり、感謝しております。ゴミ某（プラ）週一度を二度にしてほしい。
30歳代	燃えるゴミの回収が遅いので、もう少し早く来てほしい。 (朝8時半までにごみ出しとなっているが、回収が午後2時半～3時くらいなので)家の近くに不審者が出る道路があり、子供がいるので心配。登校班のメンバーで交代で朝は付き添いしているが、夕方や夜が心配。そういうことへ配慮をしてほしい。
70歳代	役所で時々講演会等ありますのに気付かずにいる事があります。もう少し役場に足を運んで良い行事に参加したり人に教えてあげたりしたいです。
50歳代	上記のようなケースのバックアップ。行政が動いてくれると良い。
60歳代	区役所内の横のつながりをもっと重視して欲しい。縦割り行政のまま地域に諸団体活動を要請されているが、やりづらくて。(特に予算上の処置)

問16 あなたの町で、こんな取組があったらいいなと思うこと

50歳代	高齢者が多いので、たくさんの地域と関わりがあったらいいと思います。 (自分もこれからそういう年齢になるので)
70歳代	「自治会館がもう少し大きく整備されたら良いかも」と思います。
30歳代	取り組みはあるが、自分の住んでいる自治会はあまり活発でない。子供がいるので、なるべく地域の活動に参加しているが、地域の高齢化が激しいので、いろいろと難しいと思います。 お年寄りには経験と知恵が豊富なので、そのパワーを生かせるようなことを考えたらいいと思います。老人クラブはありますが、そうではない人もいますので…。都市部ですが、区役所ももう少しその点を考えて欲しい(高齢化のこと…)
40歳代	地域のお年寄りと小学生以下の交流の場が増えてほしい。お年寄りも大切ですが、子供を育てて安心な町をアピールしないと町の発展はないと思います。地域で子供を育てて行きたいです。小学校には集団下校のグループがあります。そんな時から顔見知りになって、お年寄りによる「見守り隊」になってほしい。 ①下校時間に家の前に居てもらう ②昔話を小学校でしてもらおう(昔遊びで協力してもらってます) ③小学生からお年寄りにはがきを出すなど(70歳以上全員)
50歳代	高齢者への配食サービス
60歳代	問16は問4とどう違うのか不明。地域福祉保健計画という名称は、何をするのか理解しにくいですが、スイッチONはもっと分かりにくい名称になっている。”名は体を表す”様に統一して、分かりやすい名称にすべき。一般の人に対してこの様な関連付けは無理がある。
60歳代	自治会が自由に使える広場、会場があり、そこでいろいろなサークル活動が年代を問わず出来る事。
70歳代	生活を見直す為の講座 1. 正しくバランスの良い食事 2. 正しい体力作り 3. エコな暮らし方 4. 楽しみを見つけ方など
60歳代	地域にデイサービスの主張

30歳代	子ども会は小学生迄なので、中高生が参加出来るボランティア。勉強、スポーツで忙しいのは分かるので、校外活動として表彰するとか、自治会等の活動は古い住人が多く、若年層が参加しにくかったりして縮小化している。参加しやすい様になれば、自治会、地域の活動も元気になると思う。
70歳代	環境問題：狭い公園の榎（樹齢40数年？）の大本が茂り、毎年根本から伐採して戴く様、自治会長を通し、お願いして居るが、一行に拘らず、年々住民も高齢に…大量の落葉が樋に詰り業者さんに毎年依頼、出費も重み大変です。大量の落葉掃きも苦痛となり、是非何とか切なる願い伐採をお願い致します。
70歳代	高齢者の増加に伴い民生委員も2名程で積極的に極め細かにフォローが必要と考えます。
50歳代	岡村住宅自活会間の事も解決出来ないのに町の事まで考えられない。
40歳代	老人会などでひとりぐらしの人に、たまにはみなさんでお茶を飲んだり。何か作ったりと集まる日が楽しみになる様なになればと思います。
60歳代	町内会の役員の皆様の大きな力で、成り立っていると思っております。ただ皆様が高齢なので若い力が加わり各世代の人達との交流場が多くなればと願っています。
30歳代	会員全体で町をきれいにして、その後にバーベキューなど楽しい行事があるといいのかな？
60歳代	元気な高齢者が時間を提供して（1の日の何時から30分とか）出来る（工事、電球とりかえetc）を申告しておく。能力銀行みたいなものを作ったらどうでしょう？技術屋さんだった人はおもちゃを直すドクターになるとか。
30歳代	子供が喜びそうな企画があれば良いと思う。
70歳代	ペタンクとかストレッチ体操とか自治会で楽しく過ごせる様に上の方がいろいろ計画して下さいます。
60歳代	横のつながりのある活動組織。
60歳代	何等の形でよりコミュニケーションとれるお互い支障のない程で関心持てるようなイベントがあれば、一声かけて協力する方々は増えると思う。